

事業概要

Project Guide 2025



国土交通省 北陸地方整備局
長岡国道事務所
Nagaoka National Highway Office

～ ふる里の ぬくもり伝える 道づくり ～

新潟県中越地域は、県の中央部に位置し、

幾重もの山と川が織りなす豊かな自然と厳しい冬の風土をあわせもっています。

日本有数の豪雪地帯である山間部を通り、関東と新潟を結ぶ大動脈である国道17号。

日本海沿岸や新潟県の中央部を通り、下越地方と上越地方を結ぶ国道8号、国道116号。

暮らしや経済が常に動き続けるために、道に休みはありません。

365日、道が道であるために、長岡国道事務所は道づくりを進めています。





沿革

昭和34年	上越国道工事事務所開設 ・現南魚沼市六日町に所在 ・国道17号の改築を所管
昭和37年	国道17号の管理を所管
昭和47年	長岡工事事務所（現信濃川河川事務所）から 国道8号の改築・管理を移管
昭和48年	国道116号が指定区間となり、改築・管理を所管
昭和50年	上越国道工事事務所が長岡市へ移転（現在地）
昭和54年	長岡国道工事事務所に名称変更
昭和61年	国道8号長岡バイパス全線開通
平成4年	国道8号見附バイパス4車線開通
平成9年	国道8号・17号長岡東バイパス4車線開通
平成10年	国道17号小千谷バイパス全線開通
平成15年	長岡国道事務所に名称変更 国道116号和島バイパス全線開通
平成16年	新潟県中越地震発生（10月23日） 国道291号災害復旧権限代行開始 （平成18年度完了）
平成25年	国道404号フェニックス大橋開通（権限代行）
令和2年	湯沢維持・雪害対策出張所 名称変更

INDEX

03 長岡国道事務所の概要

05 暮らしを支える道づくり ～道路改築事業の紹介～

13 安全で便利な道づくり ～交通安全対策事業の紹介～

17 無電柱化を進めます ～無電柱化事業の紹介～

19 24時間365日、道路を守ります ～道路管理事業の紹介～

26 皆さんと一緒に地域を盛り上げます ～広報等～

長岡国道事務所の概要

国土交通省 長岡国道事務所では、国道8号、17号、116号の3路線の道路整備及び220.0kmの維持管理を行っています。
また、国道253号、289号の一部区間の改築事業を直轄権限代行事業で行っています。



出張所別管理延長

出張所名	路線	管理延長 (km)
長岡維持出張所	8	38.2
	17	14.1
	小計	52.3
柏崎維持出張所	8	37.6
	116	34.2
	小計	71.8
小出維持出張所	17	54.1
湯沢維持・雪害対策出張所	17	41.8
	合計	220.0

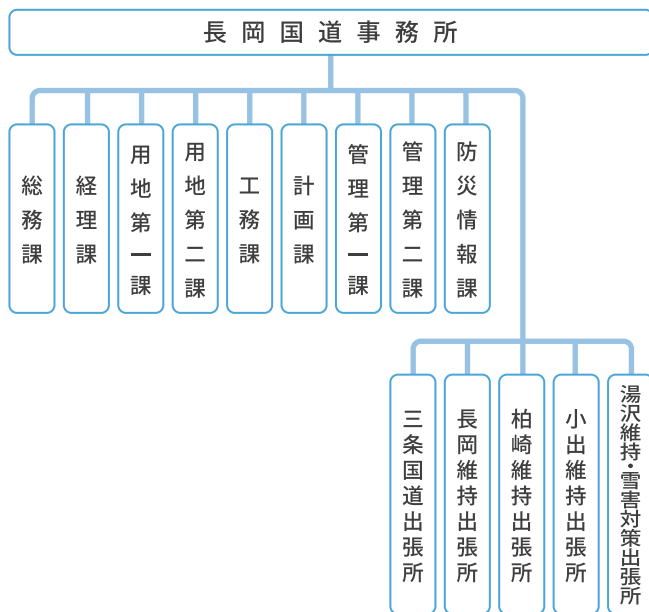
令和7年4月1日時点 ※端数処理の関係で管理延長の合計は合っておりません。

<凡例>

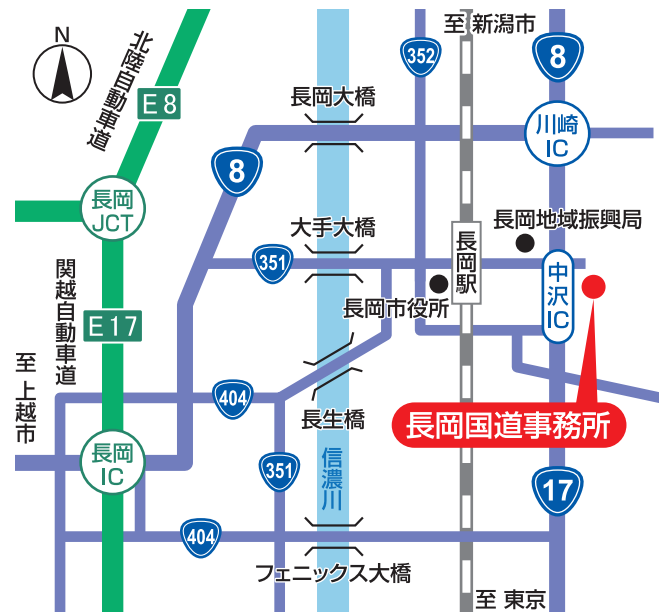
- 改築事業
- 交通安全対策事業・無電柱化(電線共同溝)
- 調査中(高規格道路)
- 長岡維持出張所
- 柏崎維持出張所
- 小出維持出張所
- 湯沢維持・雪害対策出張所

組織図

令和7年4月1日現在



長岡国道事務所へのアクセス



事務所の仕事

●…主な担当課

調査・計画



地域の声などを受けて、道路の整備計画を立てます。地域のニーズや地域独自の計画、地形地質など、あらゆる方面から調査検討して、よりよい計画にします。

●計画課

用地取得



事業に必要な土地の取得や建物等の物件の補償についての交渉を行います。

●用地第一課
●用地第二課

設計・積算



工事現場の様々な条件を考慮して、デザインや経済性、工事のやり方など総合的に検討して詳細な設計を行い、費用を算出します。

●工務課
●管理第二課

経理・契約



入札等により工事を行う会社を決定し契約を取り交わします。また、工事などにかかったお金を支払う手続きなどを担当します。

●経理課

工事の監督・検査



工事が安全でスムーズに進むよう指導、監督、地元との調整などを行います。また、工事完了後、契約どおり施工されているか検査を行います。

●各出張所

維持管理



利用する道路が、正常な状態を維持できるよう、日々の点検や補修を行うなど、道路のメンテナンスを行います。また、道路の適切な利用のための許可や認可などの手続きを行っています。

●管理第一課 ●管理第二課
●維持出張所

暮らしを支える道づくり ～道路改築事業の紹介～

8

国道8号 栄拡幅

栄拡幅は、国道8号栄地区の2車線区間を4車線に拡幅することで、ボトルネックを解消し、交通渋滞の緩和や交通事故の削減、及び冬期を含めた円滑な物流の確保などを目的とした事業です。

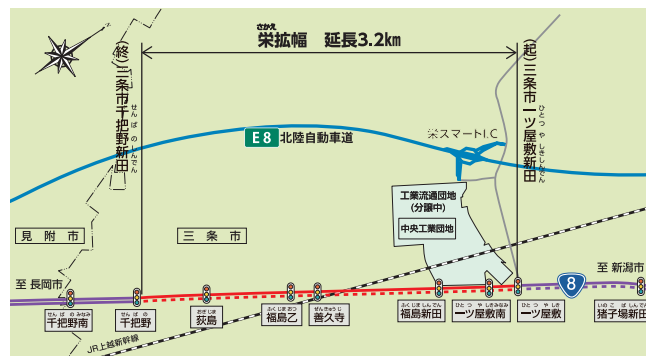
整備効果

- 交通渋滞の緩和、交通事故の削減が期待されます。
- 工業団地や栄スマートICへのアクセス性の向上により地域産業の活性化が期待されます。
- 冬期間におけるスムーズな交通の確保が期待されます。

令和7年度の事業内容

道路設計を推進します。

起点・終点	(起)三条市一ツ屋敷新田～(終)三条市千把野新田	
延長	3.2km	
幅員	3.5-2.0-7.0-3.0-7.0-2.0-3.5(28.0m)	
構造規格	第3種第1級 設計速度80km/h 車線数4車線	
事業の経緯	平成15年度	都市計画決定
	令和3年度迄	一ツ屋敷地区等事故対策事業実施
	令和4年度	事業化



終点部から新潟市方面を望む

8

国道8号 柏崎バイパス

柏崎バイパスは、国道8号の柏崎市街地における慢性的な交通混雑の緩和、都市内交通の円滑化、道路ネットワークの形成を目的とした事業です。

整備効果

- 柏崎市街地の交通混雑の緩和が期待されます。
- 走行環境の改善により、都市内交通の円滑化が期待されます。
- 災害に強い道路ネットワークの形成により、安全性や代替機能の向上が期待されます。

令和7年度の事業内容

埋蔵文化財調査、宝田・茨目地区の改良工事、長崎地区の道路設計等を推進します。

起点・終点	(起)柏崎市大字長崎～(終)柏崎市大字鯨波	
延長	11.0km	
幅員	一般部 1.75-7.0-1.75(10.5m 暫定2車線)	
構造規格	第3種第1級 設計速度80km/h 車線数4車線(暫定2車線)	
事業の経緯	昭和62年度	事業化
	平成元年度	都市計画決定
	平成3年度	用地着手
	平成5年度	工事着手
	平成14年10月28日	茨目～城東(延長2.6km) 暫定2車線開通
	平成17年12月25日	山本～東原町(延長0.5km) 暫定2車線開通
	令和4年11月27日	城東～鯨波(延長3.6km) 暫定2車線開通



終点部から長岡市方面を望む

17

むい か まち

国道17号 六日町バイパス

六日町バイパスは、国道17号の南魚沼市街地における交通混雑の緩和、交通事故の減少、道路ネットワークの形成を目的とした事業です。

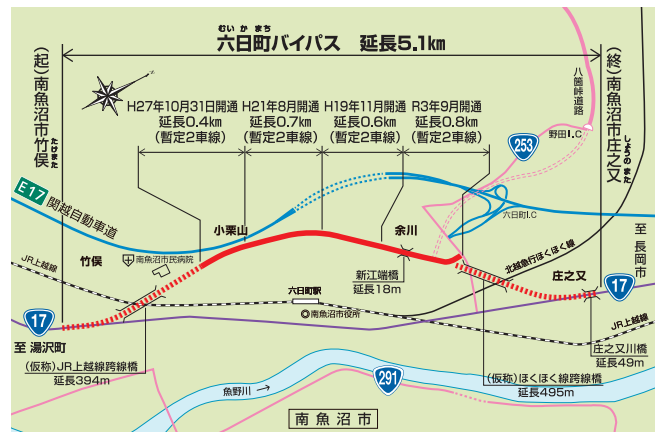
整備効果

- 南魚沼市街地の交通混雑の緩和が期待されます。
- 安全な走行環境の確保により、交通事故の減少が期待されます。
- 救命救急施設へのアクセスが向上します。

令和7年度の事業内容

埋蔵文化財調査、竹俣地区の用地買収及び道路設計、庄之又地区の道路設計を推進します。

起点・終点	(起)南魚沼市竹俣～(終)南魚沼市庄之又	
延長	5.1km	
幅員	一般部 2.0-7.0-2.0(11.0m 暫定2車線)	
構造規格	第3種第1級 設計速度80km/h 車線数4車線(暫定2車線)	
事業の経緯	平成5年度	都市計画決定
	平成6年度	事業化
	平成10年度	用地着手
	平成12年度	工事着手
	平成19年11月23日	余川地先(延長0.6km) 暫定2車線開通
	平成21年8月24日	小栗山地先(延長0.7km) 暫定2車線開通
	平成27年10月31日	小栗山地先(延長0.4km) 暫定2車線開通
	令和3年9月30日	余川地先(延長0.8km) 暫定2車線開通



起点部から長岡市方面を望む

17

うら さ

国道17号 浦佐バイパス

浦佐バイパスは、国道17号の南魚沼市から魚沼市間における、冬期交通障害区間の解消、浸水・濃霧区間の回避、道路ネットワークの形成を目的とした事業です。

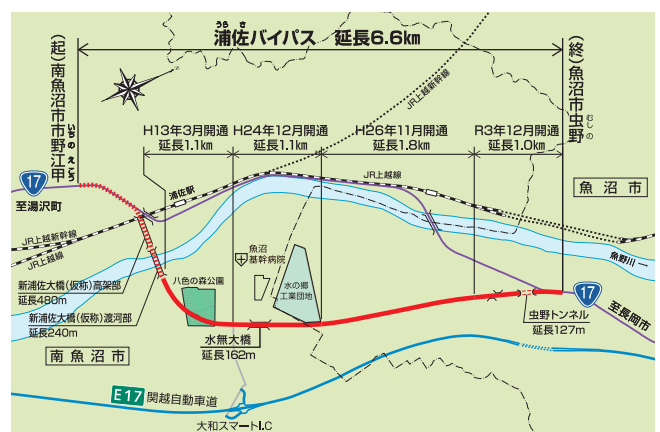
整備効果

- 冬期除雪、浸水、濃霧により交通障害が発生する区間を回避します。
- 災害に強い道路ネットワークの形成により、安全性や代替機能の向上が期待されます。
- 救急救命施設及び工業団地等へのアクセスが向上します。

令和7年度の事業内容

浦佐地区の道路設計及び橋梁下部工を推進します。

起点・終点	(起)南魚沼市市野江甲～(終)魚沼市虫野	
延長	6.6km	
幅員	一般部 2.0-7.0-2.0(11.0m)	
構造規格	第3種第2級 設計速度60km/h 車線数2車線	
事業の経緯	昭和63年度	事業化
	平成3年度	都市計画決定
	平成5年度	用地着手
	平成9年度	工事着手
	平成13年3月27日	(主)塩沢大和線～(一)下折立浦佐停車場線間(延長1.1km)開通
	平成24年12月22日	(一)下折立浦佐停車場線～(一)雷土新田浦佐線間(延長1.1km)開通
	平成26年11月30日	魚沼市十日町地先(延長1.8km)開通
	令和3年12月11日	魚沼市大浦～虫野地先(延長1.0km)開通



起点部から長岡市方面を望む

17

みつ また

国道17号 三俣防災

三俣防災は、国道17号の湯沢町三俣～神立における事前通行規制区間(連続雨量180mm)の解消、急勾配区間の解消、トンネルの幅員狭小による交通事故の解消を目的とした事業です。

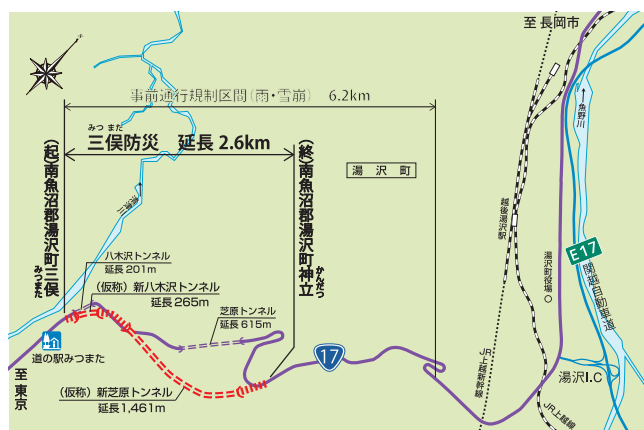
整備効果

- 事前通行規制区間の解消により、安全・安心な地域の形成や観光に貢献します。
- 急勾配区間や幅員狭小トンネルの解消により、交通事故の減少及び幹線道路ネットワークの信頼性が向上します。

令和7年度の事業内容

環境調査、三俣地区の用地買収、神立地区の改良工事を推進します。

起点・終点	(起)南魚沼郡湯沢町三俣～(終)南魚沼郡湯沢町神立	
延長	2.6km	
幅員	一般部 2.0-7.0-2.0(11.0m)	
構造規格	第3種第2級 設計速度60km/h 車線数2車線	
事業の経緯	平成29年度	事業化
	令和2年度	用地着手
	令和4年度	工事着手



終点部から東京方面を望む

17

わ な づ

国道17号 和南津改良

和南津改良は、平成16年新潟県中越地震による和南津トンネルの被災・復旧以降続いている、国際標準コンテナ車の通行支障区間の解消並びに、第一次緊急輸送道路の機能確保を目的とした事業です。

整備効果

- 国際標準コンテナ車(高さ4.1m)の通行支障区間が解消されます。
- トンネル内における、大型車同士のすれ違い時の急減速に伴う追突事故や、大型車のトンネル内壁への接触事故の減少が期待されます。

令和7年度の事業内容

環境調査、改良工を推進します。

起点・終点	(起)長岡市川口和南津～(終)長岡市川口和南津	
延長	1.0km	
幅員	トンネル部 0.75-0.5-7.0-0.5-0.75(9.5m)	
構造規格	第3種第2級 設計速度60km/h 車線数2車線	
事業の経緯	平成16年10月23日	17:56 発生新潟県中越地震により被災 19:00 全面通行止め
	平成16年11月2日	応急復旧完了 16:20 片側交互通行により1車線開放
	平成16年12月26日	本復旧完了 14:55 2車線開放
	平成21年度	事業化
	平成23年度	用地着手
	平成30年度	工事着手



起点部から新潟市方面を望む

TOPICS

ニューマチックケーソン工法を採用した橋梁基礎工事

国道17号浦佐バイパスで整備を進めている新浦佐大橋(仮称)の橋梁基礎工事において、ニューマチックケーソン工法を採用しています。

■ニューマチックケーソン工法とは？ (Pneumatic Caisson)

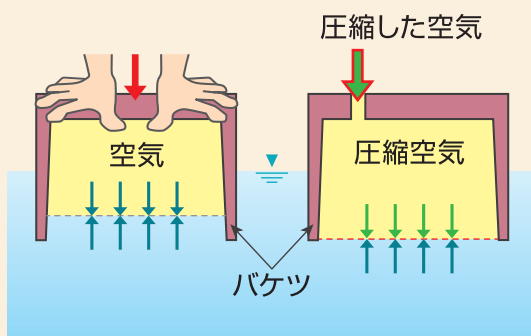
- ニューマチックは「圧縮空気の」、ケーソンは「^{はこ}函」を意味し、日本では「^{せんかん}潜函工法」と呼ばれています。
- この工法では、鉄筋コンクリート製の函を地上で構築し、この函の下に作業室を設け、掘削した土を搬出しながら地中を掘り進めます。



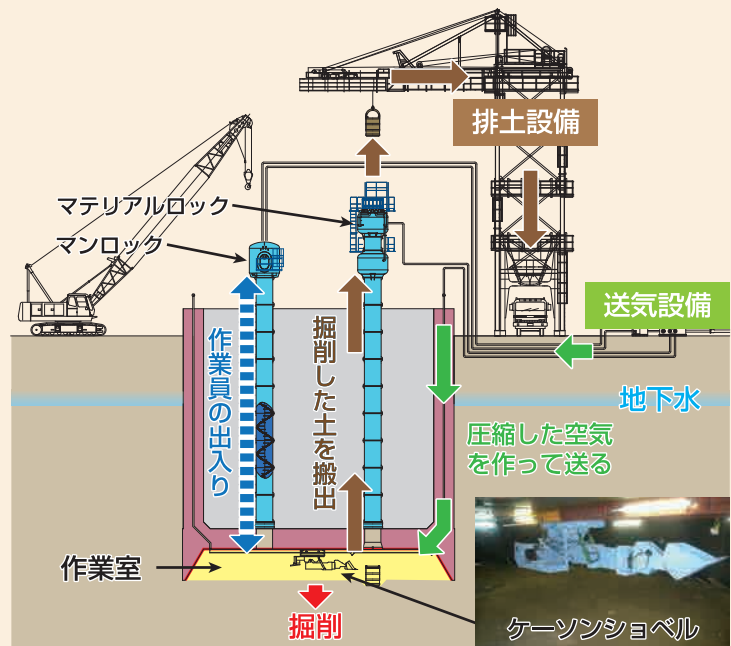
魚野川上空から東京方面を望む
(国道17号新浦佐大橋(渡河部)下部その2工事)

工法の原理

- この工法は、バケツを逆さまにして水中に押し込んだ状態のように水の侵入を空気の圧力で防ぐ原理を応用したものです。
- バケツ内部に相当する作業室では、地下水圧と同等の圧縮空気を送り込むことで地下水の侵入を防ぎ、地上と同じ状態で掘削ができるようになります。



ニューマチックケーソン工法の原理



ニューマチックケーソン工法の概要図

作業室内の状況

- 作業員が作業室内で掘削する「有人掘削」は、地中深くなるにつれて気圧が高くなるため、安全面から作業時間の制限が設けられています。
- 近年では担い手不足や生産性向上の解決策として、地上からの遠隔でケーソンショベルを操作する「無人掘削」が導入されており、「自動掘削」などの研究開発も進められています。



地上遠隔操作室の状況(無人掘削)



ケーソンショベルでの掘削状況(有人掘削)

権限代行事業とは

道路管理者の権限の代行とは、高度の技術力を要することが必要である場合等において、道路管理者以外の者が道路管理者に代わって権限を使用することです。

長岡国道事務所では、道路管理者の権限の代行として、3つの道路改築事業を実施しています。

権限代行事業 () は道路管理者

国道253号十日町道路(新潟県)

国道253号八箇峠道路(新潟県)

国道289号八十里越(新潟県・福島県)



平成29年11月 国道253号八箇峠道路部分開通

上越魚沼地域振興快速道路

253

国道253号 八箇峠道路【直轄権限代行事業】

八箇峠道路は、高規格道路「上越魚沼地域振興快速道路」延長約60kmのうち、十日町市八箇から南魚沼市余川間の延長8.5kmの道路であり、事前通行規制区間の解消、関越自動車道六日町ICへのアクセス強化を目的とした事業です。

整備効果

- 異常気象時の事前通行規制区間が解消されます。
- 十日町生活圈・南魚沼生活圈の地域活性化の促進、一体的な圏域形成が期待されます。
- 救急救命施設へのアクセスが向上します。

令和7年度の事業内容

埋蔵文化財調査、余川地区での改良工事を推進します。



終点部から余川地区を望む

起点・終点	(起)十日町市八箇～(終)南魚沼市余川	
延長	8.5km	
幅員	一般部 2.25-7.0-2.25(11.5m)	
構造規格	第1種第3級 設計速度80km/h 車線数2車線	
事業の経緯	平成6年度	上越魚沼地域振興快速道路(約60km)計画路線指定
	平成8年度	十日町市～南魚沼市間(約13km)調査区間指定
	平成9年度	八箇峠道路(約10km)整備区間指定
	平成12年度	事業化・工事着手
	平成13年度	用地着手
	平成17年度	道路計画見直し
	平成19年度	八箇峠トンネル南魚沼市側工事着手
	平成22年度	八箇峠トンネル十日町市側工事着手
	平成29年11月25日	八箇IC～野田IC間(延長6.6km)開通

上越魚沼地域振興快速道路

253

国道253号 十日町道路【直轄権限代行事業】

十日町道路は、高規格道路「上越魚沼地域振興快速道路」延長約60kmのうち、十日町市北鐙坂から八箇間の延長約10.8kmの道路であり、広域的な交流の促進及び地域活性化を目的とした事業です。

整備効果

- 現道の通行障害リスクを回避し、信頼性の高い道路ネットワークを形成します。
- 十日町生活圈、南魚沼生活圈の地域活性化の促進・一体的な圏域形成が期待されます。

令和7年度の事業内容

環境調査、道路設計、用地買収を推進します。



終点部から上越市方面を望む

起点・終点	(起)十日町市北鐙坂～(終)同市八箇	
延長	10.8km	
幅員	一般部 2.25-3.5-0.5-3.5-2.25(12.0m)	
構造規格	第1種第3級 設計速度80km/h 車線数2車線	
事業の経緯	平成6年度	上越魚沼地域振興快速道路(約60km)計画路線指定
	平成8年度	十日町市～南魚沼市間(約13km)調査区間指定
	平成30年度	十日町道路(約11km)整備区間指定
	令和元年度	事業化
	令和5年度	用地着手

TOPICS

国道253号十日町道路 初となる 用地買収

概要

- 十日町市長の立会いのもと、十日町市伊達地先で、水沢地区インター推進協議会長と、長岡国道事務所長が用地買収の合意書を取り交わしました。
- この調印式は、今後の十日町道路の工事着手に向けた大きな一歩となりました。

実施状況

開催日時：令和6年9月3日(火) 10:00～

会場：伊達公会堂 十日町市伊達地先（国道117号沿い）

参加者：十日町市長、水沢地区インター推進協議会、
水沢商工会議所、水沢地区振興会、
地権者、地元の方々

【事務局】長岡国道事務所 計画課、十日町市 建設課



▲調印証書



▲調印式 記念撮影
写真左：十日町市長
中央：水沢地区インター推進協議会長
右：長岡国道事務所長

289

はちじゅうり こそ

国道289号 八十里越【直轄権限代行事業】

八十里越は、国道289号の新潟・福島県境の通行不能区間の解消を目的とした延長20.8kmの事業です。
国土交通省、新潟県、福島県が施工区間を分けて事業を進めています。

整備効果

- 三条市～只見町間の通行不能区間が解消されます。
- 救急救命施設へのアクセスが向上します。

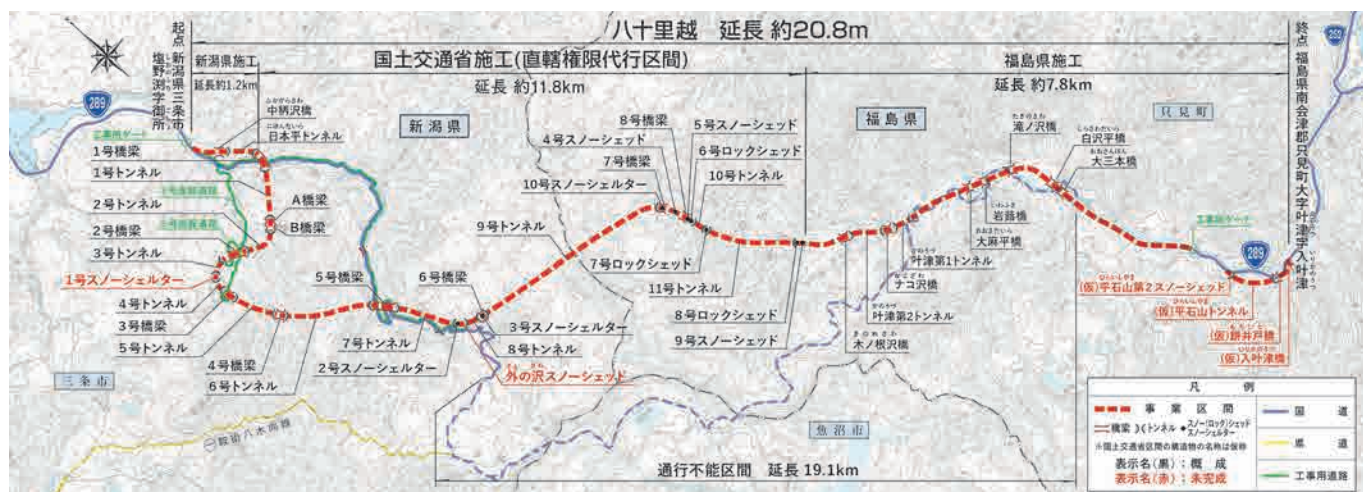
令和7年度の事業内容

三条市塩野淵地区及び只見町叶津地区の改良工事、舗装工事、整備工事を推進します。

起点・終点	(起)新潟県三条市塩野淵字御所～ (終)福島県南会津郡只見町大字叶津字入叶津
延長	20.8km (うち、権限代行区間の延長 約11.8km)
幅員	一般部 1.5-6.0-1.5(9.0m)
構造規格	第3種第3級 設計速度50km/h、車線数2車線事業化
事業の経緯 ※昭和・平成年代 の100m未満は 省略	昭和61年度 事業化
	平成元年度 工事着手
	平成2年度 用地着手
	平成10年度 8号トンネル(延長186m)概成
	平成14年度 11号トンネル(延長1,417m)、1号橋梁(延長239m)概成
	平成16年度 10号トンネル(延長138m)概成
	平成19年度 5号トンネル(延長660m)概成
	平成24年度 9号トンネル(延長3,168m)概成
	平成28年度 7号トンネル(延長949m)概成
	平成30年度 6号トンネル(延長1,195m)、2号橋梁(延長190m)概成
	令和元年度 1号トンネル(延長733m)、3号橋梁(延長64m)概成
	令和3年度 2号トンネル(延長504m)、3号トンネル(延長168m)概成
	令和4年度 4号トンネル(延長178m)、A橋梁(延長23m)、5号橋梁(延長337m)概成
	令和6年度 B橋梁(延長49m)概成



5号トンネルより三条市街方面を望む



八十里越の橋梁で最後となるB橋梁が概成しました。



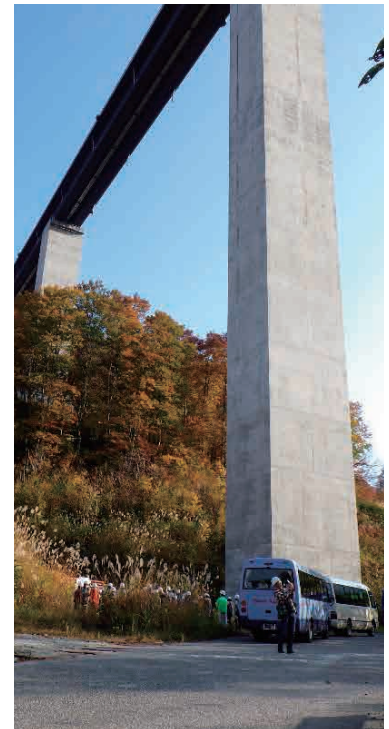
八十里越のトンネル舗装がすべて完了しました。

インフラツーリズム

国道289号八十里越では、自然とインフラの調和や巨大構造物のダイナミックな景観など、今しか見られない景色や非日常を体感してもらおうと、地元の三条市や只見町、南会津町と協力し、インフラの魅力を発信しています。三条市が主催する「秘境八十里越体感バス」は、あふれる自然と歴史ロマン、未来へつなぐ土木技術が感じられる見学ツアーとして人気があり、平成25年度の開始から令和5年度までに1万人を超える方々が訪れています。



歴史と文化をつなぐ道



体感バスの様子

TOPICS

新潟ー福島を結ぶ国道289号 その歴史と最新工事に迫る特別番組『ドラマチック八十里越』が放送されました！

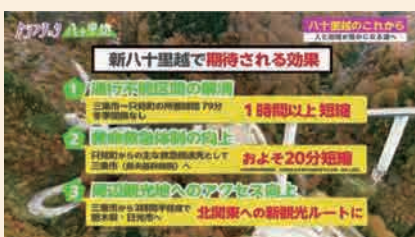
『時代を超えて人・歴史、文化を繋ぐ八十里越』が楽しくわかる30分特別番組にて、事務所職員の出演などの撮影協力を行いました。
番組内では八十里越のために奮闘した地元・下田出身の偉人・西潟為蔵の功績や圧倒的な大自然をはじめ、開通に向けて工事が進む巨大な工事現場から『新たな八十里越』が紹介されました。

右記の二次元コードから、UX新潟テレビ21公式YouTubeチャンネルで番組をご覧ください。

https://www.youtube.com/watch?v=_92YPjx73K0



番組内での紹介映像



より安全で便利な道にします

交通事故や渋滞が発生する原因を調べて、交差点を改良したり、自転車や歩行者にも使いやすい道路にしています。

事故ゼロプランにご協力ください（事故危険区間重点解消作戦）

- 安全安心な道路環境を実現するため、事故データや地域の声に基づき事故の危険性が高い区間を「事故危険区間」として選定し、重点的・集中的に事故対策を進める『事故ゼロプラン』の取り組みを行っています。新潟県内の直轄国道を対象に、全161区間（令和6年4月現在）の事故危険区間について順次対策の検討を進めています。

事故ゼロプラン【新潟版】 事故危険区間重点解消作戦



「事故危険区間」を見て、チェックして、他にも「危ない」場所を教えてください。

見て

安事故データ、地域の声に基づき、現在選定されている「事故危険区間」を見てください。

チェックして

「事故危険区間」をチェックしてください。事故危険区間を通るときは注意しましょう。

教えて

他に「危ない」と思う場所を教えてください。



事故ゼロプラン【新潟版】
事故危険区間重点解消作戦ホームページ
<https://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/jikozero/>



8

いのこばしんでんみなみ

ひとつやしき

猪子場新田南地区事故対策・一ツ屋敷地区事故対策事業

慢性的な渋滞が発生し、車線数の変化や沿道施設への出入りに伴う減速・滞留による追突事故が多発しているため、事故対策として交差点改良や付加車線の設置を行っています。



令和7年度の事業内容

改良工事を推進します。

事業箇所	三条市猪子場新田地先・一ツ屋敷新田地先
事業延長	L=0.38+0.34km
事業化	平成24年度(2012)、平成25年度(2013)
対策内容	交差点改良・付加車線整備



慢性的な渋滞が発生

8

かみしんでんきた

上新田北交差点事故対策事業

主要地方道見附中之島線との交差点において、左折車両の減速・停止や右折車両の滞留による追突事故が多発しているため、交差点改良工事を行います。



令和7年度の事業内容

調査設計を推進します。

事業箇所	見附市上新田地先
事業延長	N=1箇所
事業化	令和5年度(2023)
対策内容	交差点改良



8

おおづみ

大積地区事故対策事業

長岡市道との交差点において、カーブ区間で視認性が悪く、隣接するパーキングの出入り車両との接触事故等が発生しているため、交差点改良工事を行います。



令和7年度の事業内容

改良工事を推進します。

事業箇所	長岡市宮本東方町地先
事業延長	N=1箇所
事業化	令和3年度(2021)
対策内容	交差点改良



17

かみ ひ と いち

上一日市地区歩道整備事業

路線バスやスクールバスの乗降場区間ですが、歩道が整備されておらず、歩行者が狭い路肩を通行せざるを得ない危険な状態であることから歩道の新設整備を行っています。



令和7年度の事業内容

改良工事を推進します。

事業箇所	南魚沼市上一日市地先
事業延長	L=0.8km
事業化	平成30年度(2018)
対策内容	歩道新設



狭い路肩を歩行者が通行し危険

17

い か ら し い り ぐ ち

五十嵐入口交差点事故対策事業

五十嵐入口交差点は通学路に指定されていますが、冬期の堆雪により見通しが悪く、児童生徒の安全な歩行空間が確保されていないため、事故対策として交差点改良を行っています。



令和7年度の事業内容

改良工事を推進します。

事業箇所	南魚沼市石打地先
事業延長	N=1箇所
事業化	平成26年度(2014)
対策内容	交差点改良



堆雪により見通しが悪く危険

17

しお ざわ えき いり ぐち

塩沢駅入口交差点事故対策事業

塩沢駅および歴史街道「牧之通り」へのアクセス交差点であり、左折車両の減速・停止による追突事故が発生しているため、交差点改良工事を行います。



令和7年度の事業内容

調査設計・支障移転を推進します。

事業箇所	南魚沼市塩沢地先
事業延長	N=1箇所
事業化	平成30年度(2018)
対策内容	交差点改良



17

こ いで けい さつ し ょ ま え

小出警察署前交差点事故対策事業

魚沼市役所へのアクセス交差点ですが、交差点形状が鋭角であり、視認性が悪く、車両と歩行者の事故が発生しているため、交差点改良工事を行います。



令和7年度の事業内容

調査設計・用地買収を推進します。

事業箇所	魚沼市井口新田地先
事業延長	N=1箇所
事業化	令和3年度(2021)
対策内容	交差点改良



長岡国道管内の交通安全対策

事故ゼロアンケートの結果や過年度の事故発生状況を分析し、必要な対策を検討・実施しています。

対策前



追突危険箇所での注意喚起
路面標示

対策前



交差点部での導流
路面標示

対策前



右折レーンの延伸等
交差点改良

対策後



対策後



対策後



無電柱化を進めます ～無電柱化事業の紹介～

無電柱化（電線共同溝）

無電柱化とは

無電柱化とは、電線を地下に埋設することや表通りから見えないように配線する等の方法により、電柱または電線の道路上における設置を抑制し、道路上の電柱または電線を撤去することをいいます。

無電柱化の整備効果

防 災



地震や台風、積雪などにより、倒れた電柱が道路をふさぐことなく、災害救助の遅れ解消、道路の早期復旧が可能となります。

景観・観光



山並みやランドマーク等の景観・観光資源を阻害する電柱・電線を解消することで、良好な景観形成に寄与します。

安全・快適



歩道を広く使えることができるようになり、通行空間の安全性・快適性を確保することができます。

無電柱化の整備手法

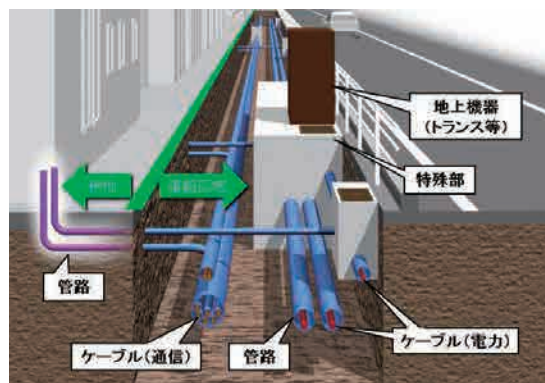
無電柱化

地中化による構造

- a. 管路構造：地中に埋設した管路へ電線類を収容
- b. 小型ボックス構造：小型ボックス内に電線類を同時収容
- c. 直接埋設構造：電線類を地中へ直接埋設

地中化以外による構造

- a. 裏配線：表通りの電線類を裏通り等へ電柱・電線類を移設
- b. 軒下配線：建物の軒等を活用して電線類を配線



電線共同溝（管路構造）のイメージ図

緊急輸送道路※の電柱を減らす取り組み

- 平成28年度から緊急輸送道路の区域へ新たな電柱の設置を制限（道路法第37条第1項により占用制限区域を指定）
- 令和5年度からは防災上重要な区域を別途指定することにより、既設電柱に対しても占用制限を導入して、電柱の撤去を推進

※緊急輸送道路

災害直後から、避難・救助をはじめ、物資供給等の応急活動のために、緊急車両の通行を確保すべき重要な路線で、高速自動車国道や一般国道及びこれらを連絡する基幹的な道路。

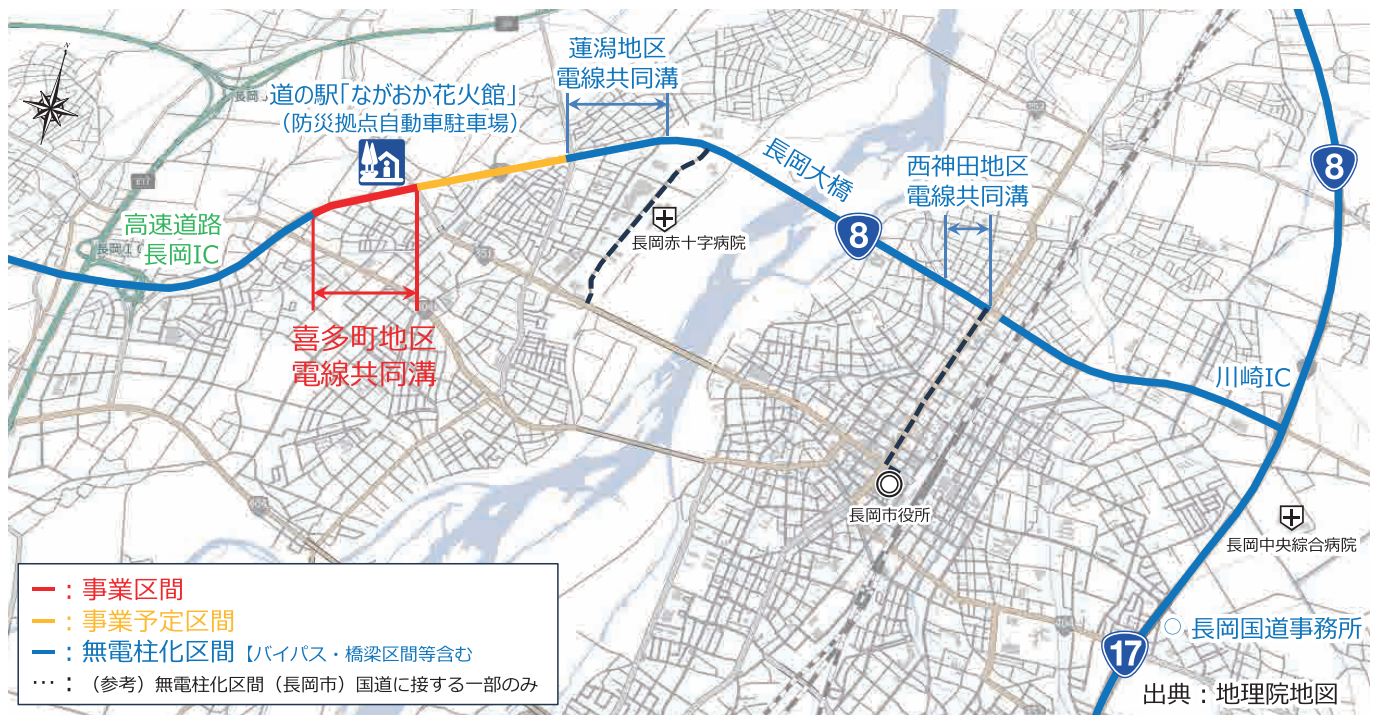
長岡市街地における緊急輸送道路の確保状況

長岡市街地では、防災拠点や医療機関へ繋がる道路の無電柱化が進められています。

電線共同溝事業を推進することで、高速道路からのルートも無電柱化となり、災害時には倒れた電柱が道路をふさぐことなく広域的な緊急輸送道路として早期活用が期待できます。



快適な歩行空間の確保

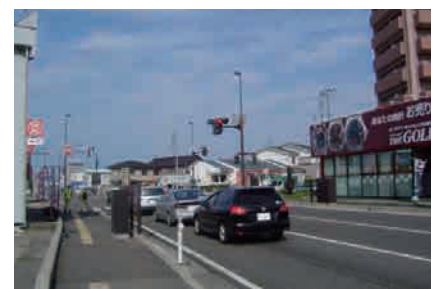


出典：地理院地図

整備事例 国道8号柏崎市東長浜町



整備前



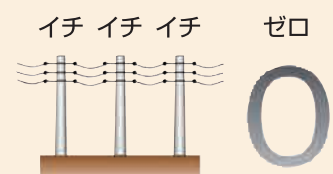
整備後

TOPICS

無電柱化の日

平成28年12月に成立した「無電柱化の推進に関する法律」において、国民の間に広く無電柱化の重要性についての理解と関心を深めるようにするため、11月10日を無電柱化の日と位置付け、国及び地方公共団体は、その趣旨にふさわしい行事が実施されるよう努めることとされています。

「1」を並ぶ電柱に見立て、それを「0」にするという意味で11月10日としています。



日常管理、情報発信の取り組み

全ては道路を安全に利用いただくために

道路管理業務

国道8号、17号及び116号の合計約220kmの管理区間において、24時間365日体制で道路に問題が無いか道路カメラで監視しています。問題や異常を発見した際には、即時解消にむけて、現場対応や通報等を行っています。冬期間には降雪状況及び路面状況も観測し、道路情報板やSNS等を用いて最新の道路状況をお知らせしています。また、道路利用者のご意見等を受付し、円滑な道路交通確保に努めています。



情報連絡本部

大雨、強風、大雪を始めとする災害が発生した際に、情報連絡本部を設置し、北陸地方整備局内部のほか各道路管理者、警察署及び消防署などと連携し、事故や通行止めなど、速やかな道路情報の共有と命を守る行動につながるような出控え広報等を行っています。



災害に備えた訓練・検討会



災害対策基本法に基づく
車両移動訓練の様子



チェーン装着指導訓練の様子



冬期道路交通確保に関する
検討会の様子

道路維持管理

道路巡回パトロールにより、道路の異常・損傷、落下物等がないか日常的に確認を行っています。
対応が必要となる箇所の路面清掃や除草作業、緊急的な補修などを実施しています。



道路巡回パトロール



落下物回収



路面補修



道路除草



路面清掃



側溝清掃



街路樹剪定



雪氷対応



道路施設補修

維持管理の新しい取り組み

土木業界での担い手不足や労働環境改善を目指し、従来の人力に頼った除草から、作業者の負担軽減につながる遠隔操作タイプの除草機や搭乗型の多目的維持用機械の活用、恒久的な防草対策等により、効率的な維持管理への転換を目指しています。



従来（肩掛け除草）



遠隔操作除草機



搭乗型多目的作業車



防草対策

除雪作業

中越地域は、日本有数の豪雪地帯を有する雪国です。

雪国の安心安全な暮らしを支えるため、地域の特性や気象状況に即した道路除雪を実施しています。

除雪作業の種類

凍結防止



凍結防止剤を散布し、路面の凍結を防ぎます。

新雪除雪



道路に積もった新雪を路肩へ寄せて車両を通行可能とします。

歩道除雪



歩行者の通路を確保します。

運搬除雪



家屋が隣接し雪を退かすことができない場所は、雪捨て場まで運びます。

雪崩パトロール



除雪期に斜面の積雪や雪庇の発生状況を調査・監視し対策検討をします。

斜面雪処理

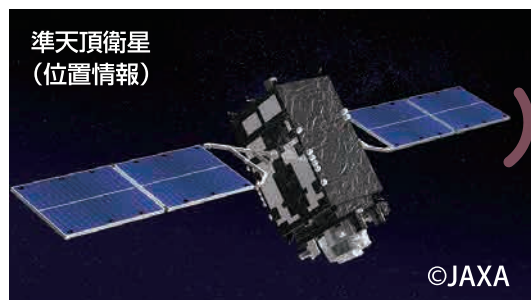


雪崩の原因となる積雪や雪庇の処理を行い、雪崩を防ぎます。

雪のトップランナー

北陸地方整備局は、道路雪対策における全国のトップランナーとなり、この分野を牽引していきます。

湯沢維持・雪害対策出張所では、除雪現場を担う代表出張所として、道路雪対策の先駆的な取り組みの検討や提案を行うとともに、現場での試行に取り組んでいます。



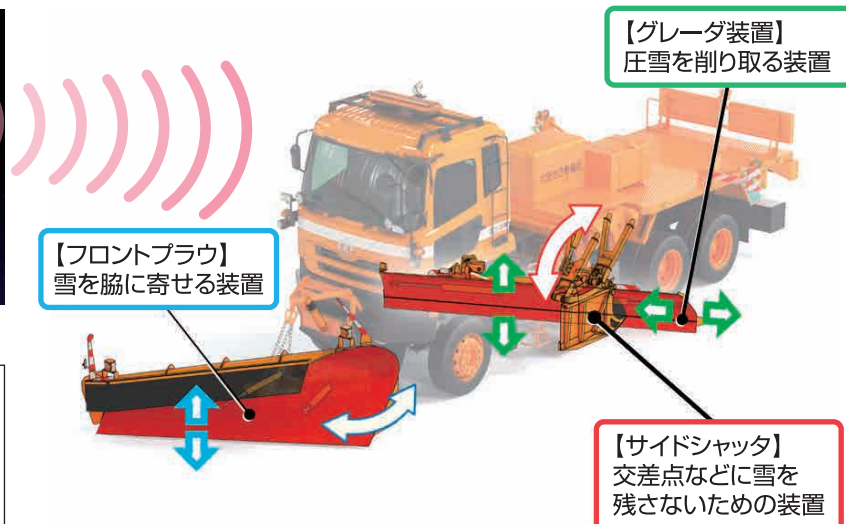
準天頂衛星
(位置情報)

©JAXA

※準天頂衛星システム「みちびき」パンフレットを加工して作成

ICT除雪トラックの開発

準天頂衛星から取得した位置情報と地図データを重ね合わせ除雪機械に装備されている3種類の除雪装置の自動制御を行います。



さらなる冬期交通確保に向けた取り組み

交通障害を防ぐ「消融雪施設」の設置

近年の多発する異常降雪に備えて、除雪体制を強化するとともに、道路勾配が急で冬期に登坂不能車等の交通障害が発生しやすい箇所について、消融雪施設を設置しています。

消雪パイプ増設

国道17号高畑南交差点（長岡市）



登坂不能車が多数発生し、大規模滞留となり、除雪作業もできない状況（R4.12月）



消雪パイプの整備により、道路への積雪を抑制します。

遠赤外線融雪装置の試行

国道8号米山台（柏崎市）



急勾配区間で登坂不能車が多発



特に道路勾配が急な区間に試験的に設置しています。

国道8号米山台は、地下水の取水が難しい区間であるため、遠赤外線による融雪装置を試行、効果を検証しています。

※遠赤外線融雪装置

遠赤外線融雪装置から放射された遠赤外線で雪の中の水分子を振動させ、発熱することにより雪を溶かす装置。

遠赤外線融雪装置※の稼働状況



融雪効果を発揮

災害（雨量規制・雪害）時の緊急待避所確保

国道17号沿いの南魚沼地域、小千谷地域において、災害（雨量規制・雪害）発生、または発生する恐れがある場合に車両が緊急に待避する必要がある場合の緊急待避所として、沿道商業施設の駐車場の一部を使用できるように、令和6年度に施設管理者・自治体・道路管理者で協定を締結しました。

イオン六日町店

締結日：令和6年12月2日

- ◆所在地
新潟県南魚沼市
余川3100
- ◆駐車可能台数
大型車：43台
小型車：105台
- ◆トイレ
専門店館2階
(24時間使用可能)



ベシシア小千谷店

締結日：令和6年10月30日

- ◆所在地
新潟県小千谷市大字
三仏生字上林3489-2
- ◆駐車可能台数
大型車：17台
小型車：25台
- ◆トイレ
駐車場内の仮設トイレ



道路施設の老朽化対策

■事務所が管理する道路施設

長岡国道事務所では、橋梁、トンネル、洞門・シェッド・シェルターなど、計331の道路施設と計220kmの国道を管理しています。

管内道路施設の内訳

施設	路線	国道8号	国道17号	国道116号	計
	管理延長	75.8km	110km	34.2km	220km
橋梁		98橋	173橋	18橋	289橋
トンネル		5カ所	9カ所	1カ所	15カ所
洞門・シェッド・シェルター		1カ所	26カ所	－	27カ所

■道路施設の主な損傷事例

長岡国道事務所管内の各道路施設においては、以下の写真のような損傷が比較的多く見られます。



橋梁支承および桁端部の腐食



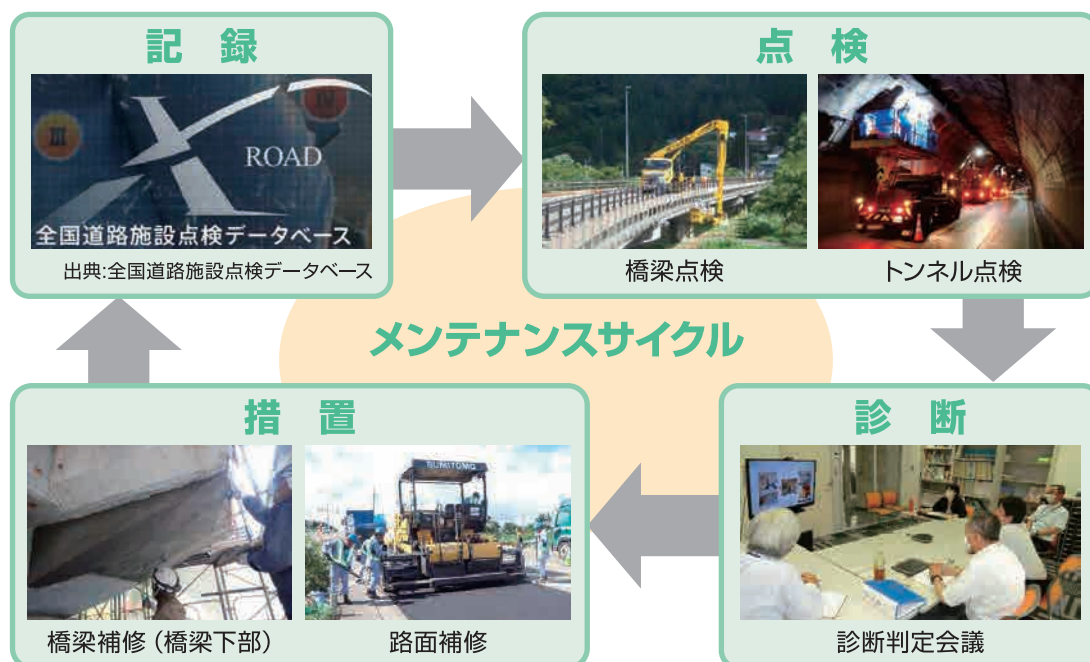
トンネル壁面からの漏水



スノーシェッド柱部の腐食

■定期的なメンテナンス

道路施設を適切に管理するため、2013年を「社会資本メンテナンス元年」と位置づけ、以降、国が管理する橋梁やトンネル等の道路施設は、知識と技能を有する者が5年に1度、点検を実施することとしています。定期的な点検で損傷状況を把握し、適切に補修を行うメンテナンスサイクルを構築することにより、道路施設の老朽化対策を進めています。



くじら なみ

地域と共に鯨波横断地下道のリフレッシュ

国道8号柏崎市鯨波にあるクジラを模した地下道は、地域のシンボルとして親しまれており、鯨波小学校の通学路としても利用されています。そんなクジラの地下道ですが、近年、老朽化による塗装の塗り替え工事を地域みなさんと連携して実施しました。

補修前



補修前のクジラ



小学校にて事前説明会

補修中



塗装をはがした状態（白いクジラ）



現場見学会を開催し、白いクジラに記念メッセージを書いてもらいました

補修後



きれいになったクジラ



塗り替えを記念して、地下道内部に小学生がデザインした記念タイルを設置



鯨波小学校のみなさんによる清掃活動

豆知識

鯨波横断地下道のクジラは、夏になると潮を吹きます。
潮吹きの様子は、右記の二次元コードより見ることができます。

<https://youtu.be/zeZVwWSnXs>



イーシーアイ

ECI方式による舗装調査・設計・施工

Early Contractor Involvement
(アーリー・コントラクター・インボルブメント)

ECIとは、設計段階から施工者が技術協力を行う発注方式です。特に路面が劣化しやすい区間の舗装補修においては、劣化要因の究明などを行い、効率的な舗装メンテナンスサイクルの確立とアスファルト舗装の長寿命化が求められます。そこで、調査・設計段階から舗装修繕の知見が豊富な施工業者と技術協力業務を締結し、その知見を修繕設計に活かすことで適切な工事の施工を目指しています。

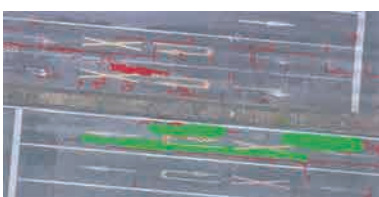
舗装修繕工事の概要

修繕対象：国道17号 長岡市中潟町～同市六日市町（下り線）延長1.6km

詳細調査：損傷内容を的確に捉える計測方法の提案

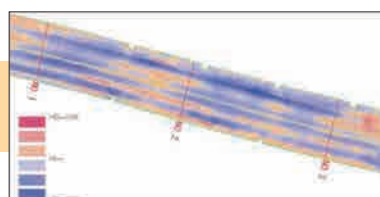
⇒測量美術（NETIS登録KK-220075-A）の活用

クラック調査



オルソ画像を用いて、ひび割れを目視で調査し、ひび割れ率を算出

わだち掘れヒートマップ



3次元設計データと現況点群データを比較し、わだち掘れを面的に可視化

修繕設計

舗装修繕実施前

至新潟市



舗装修繕実施後（令和6年度）

至新潟市



TEC-FORCE (テックフォース)

Technical Emergency Control FORCE

【緊急災害対策派遣】

緊急災害対策派遣隊「TEC-FORCE」は、大規模な自然災害が発生した場合に派遣され、被害状況の迅速な把握、被害の発生及び拡大の防止、被災地の早期復旧などに取り組み、地方公共団体を支援します。



長岡国道事務所における近年の活動

令和6年能登半島地震 (石川県珠洲市 他)

期間：1月2日～2月29日 人員：計17班・延べ41名派遣（うち運転手11名）



道路の被災状況調査



道路啓開支援



令和6年9月20日からの大雨 (石川県珠洲市 他)

期間：9月24日～10月11日 人員：計3班・16名派遣（うち運転手4名）



道路の被災状況調査



調査結果の取りまとめ作業



珠洲市長への調査結果の手交と報告



道路啓開支援

ボランティア・サポート・プログラム (VSP) ～地域とともに快適な道路つくる～

長岡国道事務所管内では59団体が歩道等の清掃や、花壇の維持管理などの道路愛護活動を行っており、そのうち41団体がボランティア・サポート・プログラムにより活動いただいています(R7.4現在)。

VSPとは地域のみなさん(実施団体)が主体となって実施内容や区域を決め、事務局(長岡国道事務所)へ活動希望を提出し、道路管理者・協力者(市町村)との3者間で協定を結び、安全で快適な道路空間を創出するものです。



長岡インター花街道
【VSP】水やり



半田地域コミュニティ振興
協議会【VSP】草取り

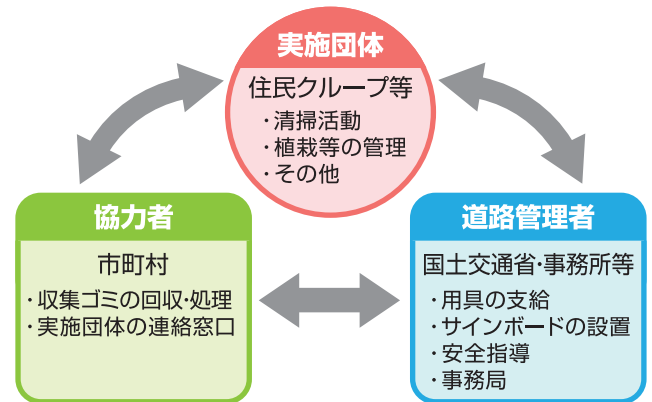


小千谷市立和泉小学校
地下道清掃

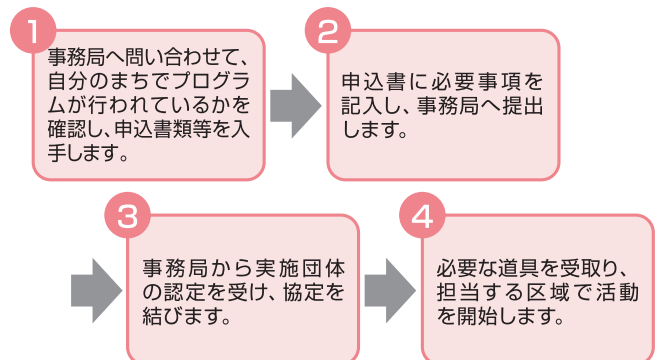


みなみ魚沼農業協同組合
【VSP】花植え

プログラムの仕組み



活動開始までの手順



総合学習支援 ふれあいプログラムまなVIVA!

長岡国道事務所では、建設業界の担い手育成推進として管内の工事現場での見学会、除雪機種の説明・実働見学・試乗体験、出前講座など実施しています。



【除雪機種の実働見学・用途説明〈中学生向け〉】
湯沢町 神立除雪ステーション



【現場見学会・工事説明〈高校生向け〉】
南魚沼市 国道253号八箇峠道路



【舗装工事見学会〈中学生向け〉】
長岡市 国道17号



【現場見学会・事業説明〈中学生向け〉】
三条市 国道289号八十里越



【地域巡検・施設説明〈中学生向け〉】
長岡市 長岡国道事務所

道の駅

道の駅は、新潟県内では42箇所あり、このうち長岡国道事務所管内には18箇所あります。誰もが休憩したり、様々な情報を得られる個性豊かにぎわいの場となっています。道の駅は制度創設から四半世紀が経過し、2020年から『地方創生・観光を加速する拠点』として新たなチャレンジに取り組んでいます。



<https://www.hokuriku-michinoeki.jp>



地域防災力の強化のため防災訓練等の実施



道の駅「良寛の里わしま」
非常用電源起動訓練



道の駅「みつまた」
防災トイレ設置訓練



管内の道の駅(令和7年4月1日時点)

重点道の駅



イベント参加

各種イベント開催時にブースの出展を行い、はたらく車の展示や道路利用者へ説明などを行っています。

8月 長岡まつり「わんぱくおまつり広場」 (道のコーナー)



8月の「道路ふれあい月間」の一環として道路を身近に感じていただくため、関係機関が共同で毎年実施しているイベントです。

日時 令和6年8月3日(土) 11:30~15:30
会場 長岡駅前 大手通
内容 ●はたらく車 試乗体験
●パネル展示、道のクイズ など

10月 第34回土木フェスティバル 『ここにもあそこにも土木の力』



土木に対する理解とイメージアップのために、土木の日(11月18日)に関連して、長岡周辺の9つの機関が共同で毎年開催しているイベントです。

日時 令和6年10月6日(日) 9:30~16:30
会場 国営越後丘陵公園
内容 ●土木、防災車両の展示
●大雨・地震の体験 など

道路情報等の発信

公式ホームページ 道ガイドちょこく



道路事業に関する情報をはじめ、工事による通行規制やライブカメラなどの情報を提供しています。



ちょこく通信



長岡国道事務所が実施・参加したイベントなどの情報を発信しています。「ちょこく通信」は、公式ホームページに掲載してます。



にいがたふゆみち情報アプリ

※冬期間限定

ふゆみち

検索

長岡国道事務所管内の国道8号・17号・116号、高速道路の通行障害状況などの情報発信のほか、路面状況確認に役立つ画像の配信など、1つのアプリで確認可能です。

令和6年度からは配信対象区域に「新潟県下越地域」が追加されました。



公式Xアカウント @mlit_chokoku

2万
フォロー
突破!



長岡国道事務所管内の国道8号・17号・116号などに関する道路情報、防災情報及びその他行政情報をいち早く発信しています。

NEW

公式Instagramアカウント mlit_chokoku



長岡国道事務所での日常や取り組みなどを発信し、道路の魅力を届けていきます。

職員から業務内容の紹介

計画課／佐谷 一樹



新たな道路をつくる第一歩となる、道路調査業務に携わっています。
渋滞などの課題を発見し、新しい道路のルート検討などを行います。
他にも広報に携わっており、事務所の歴史に残る資料を作っています。

経理課／山我 祐心



工事や業務委託に関する入札・契約手続きを行っています。
直接的に現場へ携わることはありませんが、円滑な事業推進のため、法律や規則等に則った公正で誠実な手続きを心掛けながら、日々の業務に取り組んでいます。

工務課／中保 亨



1点モノである土木構造物を様々な条件や経済性などから総合的に検討し、設計・積算をする業務を行っています。
技術的なプロフェッショナルとして、誇りをもって道づくりをしています。

管理第二課／石附 倅太



道路を安全に使用していただけるように、トンネルや橋梁、舗装等の修繕工事や点検業務を行っています。
多くの人が使用する道路なのでとてもやりがいを感じています。

管理第一課／宮坂 優花



道路に看板や水道管など工作物を設置するための占用許可に関する業務を行っています。
時には現場に行くこともあり、デスクワークだけでは分からない経験を得ることができるので、とてもやりがいを感じています。

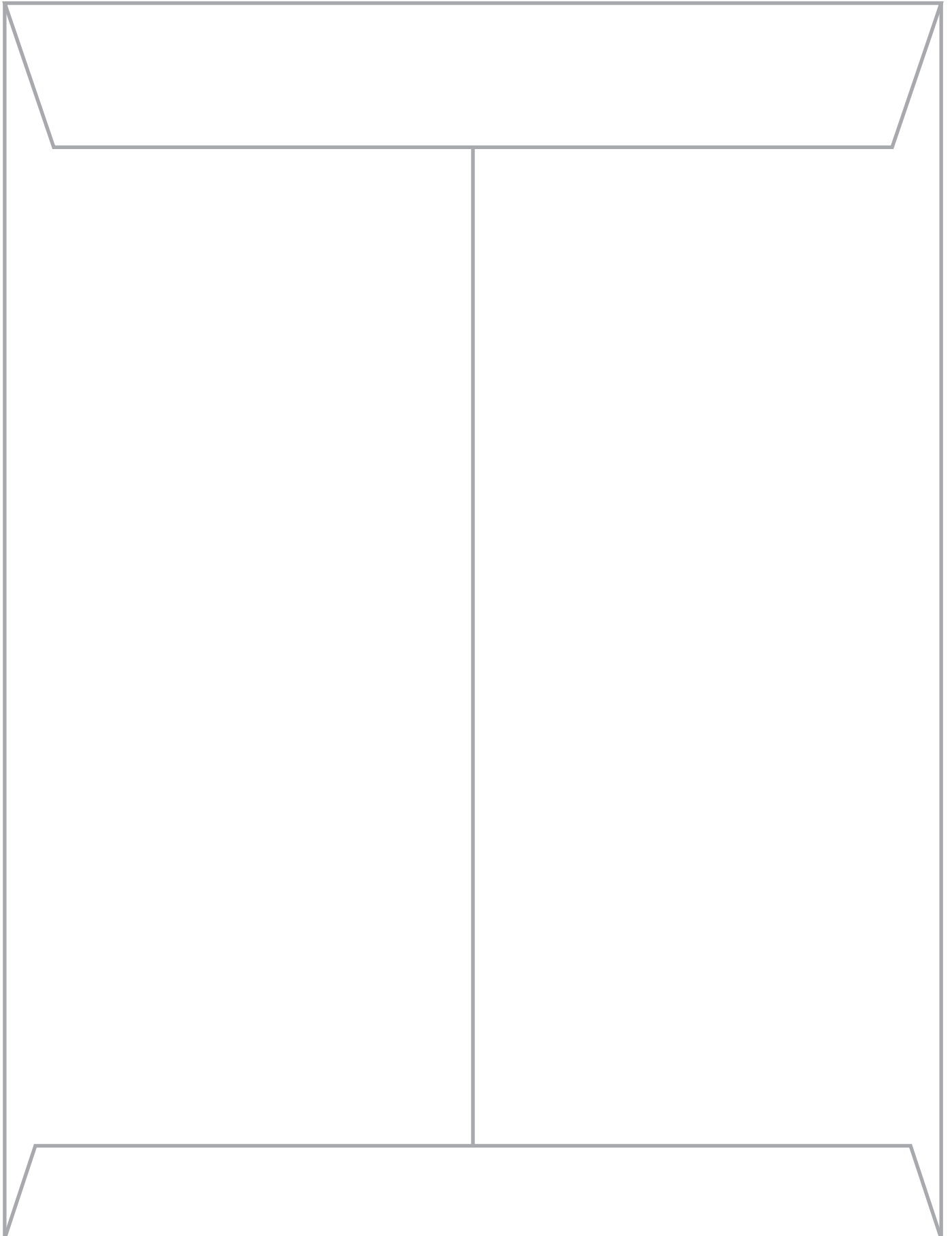
湯沢維持・雪害対策出張所／遠間 将太



国道の維持・管理を担当しており、道路のパトロールや傷んだ舗装を修繕する工事監督等を行っています。
皆様が安全に道路を通行できるよう日々の業務にあたっており、やりがいがあります。

※令和7年3月時点の所属で紹介しています。

管内図





国土交通省 北陸地方整備局 長岡国道事務所



〒940-8512 新潟県長岡市中沢4丁目430-1
HPアドレス <https://www.hrr.mlit.go.jp/chokoku/>



総務課：0258-36-4551 (代表)
経理課：0258-36-4561
用地第一課：0258-36-4562
用地第二課：0258-36-4569
工務課：0258-36-4574
計画課：0258-36-4582
管理第一課：0258-36-4552
管理第二課：0258-36-4553
防災情報課：0258-36-4555

■ 国道の改築を担当する出張所

三条国道出張所

T955-0047
三条市東三条2丁目7-16
TEL：0256-31-1028
FAX：0256-31-1029



■ 国道の改築及び維持管理を担当する出張所

湯沢維持・雪害対策出張所

T949-6101
南魚沼郡湯沢町大字湯沢字
中島川原1802-5
TEL：025-784-1177
FAX：025-784-4433



■ 国道の維持管理を担当する出張所

長岡維持出張所

T940-0861
長岡市川崎町字前田2246-2
TEL：0258-33-4690
FAX：0258-36-1689



柏崎維持出張所

T945-0043
柏崎市日吉町3-22
TEL：0257-22-2159
FAX：0257-23-8365



小出維持出張所

946-0076
魚沼市井口新田1020-2
TEL：025-792-0839
FAX：025-792-6040



■ 道路に関するお問い合わせ先

- 道路利用者が幹線道路の異状等を発見した場合に、直接道路管理者に緊急通報できるようにするとともに、それを受けた道路管理者は迅速に道路の異状への対応を図ることによって、安全を確保します。
- 緊急通報は、道路の穴ぼこ、路肩の崩壊などの道路損傷、落下物や路面の汚れなど道路の異状を対象とします。

道路の異常を発見したら

道路緊急ダイヤル

24時間受付 #9910